

働くもののいのちと健康を守る東京センター

第2回労働安全衛生学校

日時 2015年5月16日(土) 午前10時～午後4時30分
場所 東京労働会館 (ラパスホール・BF地下会議室)
参加費 1000円

今、職場では、過重労働の蔓延、メンタルヘルスの不調、雇用・失業不安など働く人々のいのちと健康を脅かす事態が深刻に広がっています。労働者の健康を守るためには、職場に労働安全衛生活動が確立されていることが重要です。

本「学校」は、職場と単組に労働安全衛生の活動家・担い手づくりを養成することを目的に開催されます。「学校」は、3人の講師による講演と各職場の実践を交流する分散会を中心に運営されます。

第1講義

労働組合にとって労働安全衛生活動は最優先課題

10:00～(予)

講演：堀谷昌彦さん(前化学一般労働組合連合中央執行委員長)

第2講義

労働安全衛生法を職場でどう生かすか

11:00～(予)

講演：森崎巖さん(全労働省労働組合委員長・元労働基準監督官)

第3講義

労組・労働者の自主的安全衛生活動の進め方

13:30～(予)

講演：服部真医師(産業医・労働衛生コンサルタント)

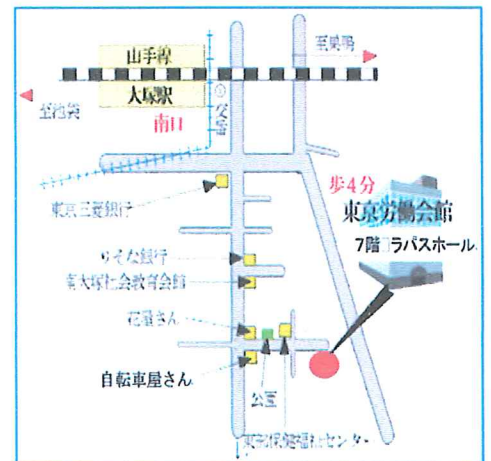
分散会

15:00～ 3分散会に分かれて討論・学習を行います。



連絡先

働くもののいのちと健康を守る東京センター
住所：豊島区南大塚 2-33-10 東京労働会館 1F
電話：03-5976-3941 Fax：03-5976-4950
Mail：tokyo-inoken@grape.plala.or.jp



<申込書>

名前	所属団体名	年齢	連絡先(住所)

<事前質問(参加にあたって講師に聞きたい事がありましたら記入下さい)>